

## 第49回 広島県中学校剣道選手権大会要項

- 1 主 旨 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスポーツ活動の機会を与え、競技力の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な生徒を育成するとともに、相互の親睦をはかることにより中学校体育・スポーツの振興と競技力向上をねらう。
- 2 主 催 広島県中学校体育連盟 広島県教育委員会
- 3 共 催 福山市教育委員会 (一財) 広島県剣道連盟
- 4 後 援 (公財) 広島県体育協会 広島県公立中学校長会 広島県PTA連合会
- 5 主 管 福山地区中学校体育連盟 広島県中学校体育連盟剣道専門委員会
- 6 会 期 令和元年7月14日(日)
- 7 日 程 開門8時～ 開会式9時30分～ 個人戦～ 団体戦～ 閉会式 午後5時～
- 8 会 場 府中市立総合体育館(TTCアリーナ)  
広島県府中市土生416-4【TEL.0847-41-8500】
- 9 競技種目 男子団体戦・個人戦 女子団体戦・個人戦
- 10 参加資格 (1) 広島県中学校体育連盟に加盟する生徒で、学校長が参加を認めたもの。  
(2) 年齢は平成16年4月2日以降に生まれたものに限る。  
(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに各郡市の中学校体育連盟を通して広島県中学校体育連盟に申し出ること。  
(4) 引率・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員※とする。  
(※部活動指導員とは学校教育法施行規則第78条の2に示されている者とする)  
(5) 大会引率者の特例  
① 広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程にもとづき、当該校の校長より申請され、広島県中学校体育連盟会長が認めた保護者または地域のスポーツ指導者。  
② 参加を希望する学校は、広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程および細則を遵守すること。  
③ 所定の様式を、参加申込書とともに各競技の申込先へ提出すること。  
④ コーチをつけることは、認められない。  
(6) 参加資格の特例  
学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各郡市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。  
(7) 大会申込は、陸上競技・水泳競技を除く個人戦に限り1競技とする。  
(8) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・部活動指導員は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- 11 参加制限 団体戦  
(1) 各地区の男女出場校数は下記のように定める。  
広島地区は男女各8チームとする。呉・賀茂地区は男女各6チームとする。  
福山地区は男女各5チームとする。  
大竹・廿日市地区・備北地区は男女各2チームとする。  
芸北地区、南部地区は男女各1チームとする。  
(2) 予選による単一チームであり、男女混成チームは認めない。  
(3) 1チームは、男女とも監督1名、選手5名、補員2名とする。  
ただし選手が3名ないし4名でも参加できる。  
(4) 選手が3名ないし4名のときは、出場位置を固定する。(3名の場合は先鋒・中堅・大将、4名の場合は先鋒・中堅・副将・大将とする。)

個人戦

- (1) 各地区より男女出場者数は下記のように定める。  
広島地区は男女各16名とする。 呉・賀茂地区は男女各12名とする。  
福山地区は男女各10名とする。 大竹・廿日市地区は男女各4名とする。  
南部地区・備北地区は男女各3名とする。 芸北地区は男女各2名とする。
- (2) 個人戦の補員は認めない。

- 12 大会負担金 (1) 登録選手（生徒のマネージャーは含む）1人につき、900円とする。  
(2) 納入方法  
ア. 参加申し込みと同時に各郡市中体連に納入すること。  
イ. 納入方法については、各郡市中体連の定めによる。

- 13 競技規則 全日本剣道連盟「試合・審判規則・細則」「令和元年度日本中学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項」による。

- 14 競技方法 (1) トーナメント方式により優勝から3位（団体戦4チーム、個人戦4名）まで決める。  
(2) ①試合は勝者数法による。  
②代表者戦は任意の代表者により1本勝負とする。  
③補員は事故のあった者の位置に補充する。試合者順序は変えてはならない。一度補員と交代した選手は、本大会では再出場できない。  
④選手変更は、監督が試合会場の審判主任に報告する。  
⑤試合時間は、団体戦3分、勝負の決しない場合は引き分け。  
⑥代表者戦・個人戦は3分、勝負の決しない場合は、延長を勝負の決するまで行う。

- 15 組合せ 広島県中学校体育連盟専門委員会が代表抽選によって決める。

- 16 監督・引率  
代表者会議 当日会場において9時00分より行う。

- 17 表彰 団体戦 上位4チームを表彰する。  
個人戦 上位4名を表彰する。

- 18 参加申込 (1) 申込書 所定のものを使用すること。  
(2) 期限 令和元年6月14日（金）までに必着のこと（FAX不可）。郵送される前に、下記アドレスへ申込書を、必ずEメール添付ファイルを送信してください。  
なお予選が6月15日以降の地区はご一報下さい。

〒737-2603 広島県呉市川尻町西一丁目23番47号

呉市立川尻中学校 吉岡 雅俊 まで

TEL:0823-87-2072 FAX:0823-87-2507

Eメールアドレス [kawac041@kure-city.jp](mailto:kawac041@kure-city.jp)

団体戦参加校はメンバー表と対戦表をそれぞれ一枚ずつ作成し当日持参すること。

例. メンバー表 (A3) 6等分

○	先,	次,	中,	副,	大,
○	○	○	○	○	○
中	○	○	○	○	○

対戦表 (A3) 6等分


## 19 その他

- (1) 団体戦男女優勝校、個人戦男女1位・2位は大阪府大阪市で行われる全国中学校剣道大会への出場権を得る。また、山口県下関市で行われる第35回中国中学校剣道選手権大会には、団体戦は男女とも本大会の上位2校が出場権を獲る。個人は男女とも上位8名が出場権を獲る。

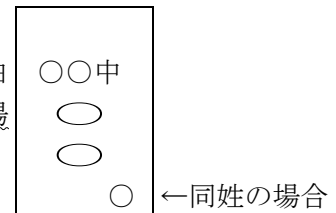
全国・中国大会の出場権を得た生徒は、必ず出場すること。(申し込み後の疾病・傷害等による欠場は除く)

- (2) 試合は男女個人戦終了後、団体戦を行う。  
(3) 出場選手の大会期間中の健康並びに生活指導については、各学校長の責任において遺漏のないよう処理すること。

特に出場選手の健康管理、食生活及び交通安全等に対する指導は格別の注意をお願いします。

- (4) 剣道具について、次のことを厳守すること

- ・名札は垂れにつけ、例に従い校名と個人名を黒または紺に白抜きで明記したものを使う。チーム内に同姓の選手がいる場合は、名前の頭文字を入れること。



- ・本大会の主旨に直接関係ないワッペンや名札は使わないこと。
- ・赤白の目印は各校で5cm×70cmのものを準備する。
- ・竹刀の長さ(114cm以内)重さ(男子440g以上、女子400g以上) 剣先の太さ(男子2.5mm・女子2.4mm以上)については、当日会場で計測する。ツバは革色(白・茶系統)とする。
- ・面皮革は大きさ・模様も含めて華美にならないよう配慮し、色は黒色または紺色とする。
- ・面金を黒塗りにした面など、通常の配色ではない面の使用を禁止する。
- ・柄皮は滑り止めや模様等ない無地のもので白色とする。柄には、学校名・名前を記入すること。

- (4) 監督について

- ① 監督については、白半袖カッターシャツ・ネクタイ・スラックス(スカート)とし、監督証をつける。(監督証は剣道専門委員会で用意した物を当日配布する。)
- ② 監督は、試合者に対するサインなどの指示、声援を行わない。
- ③ 試合開始前・試合終了時のときは、監督も起立のうえ「礼」をする。

- (5) 監督・選手・役員以外は、体育館の試合会場には立ち入ることができない。

※近年、応援に来る保護者のマナーが悪く会場から苦情が出ています。参加各校から事前に応援に来る保護者に、駐車場・喫煙場所・弁当殻などのゴミの管理等について責任を持って指導しておくこと。

- (6) 個人情報のうち、大会運営上必要な選手名・学年・所属について公表をする。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には、記録を提供します。参加校にあっては、その旨を承諾のうえ参加申込を行うこと。

- (7) 会期中の悪天候等への対応について

午前6時に気象庁(气象台)より開催地に警報が発表されたときは、大会(競技)の運営を原則として見合わせる。

警報の内容によって開催地には特に影響がないときは、開催地実行委員が安全を確認し、競技役員の安全確保(対策)の配慮の上、実施することができる。開催の有無は、午前7時の広島県中体連ホームページに掲載する。

競技中に警報が発表されたときは、競技の実施を中断するなどの緊急安全対策を講じる。

※ 選手(団)だけでなく、競技役員・生徒役員等も含めて安全対策を考える。

※ 状況を常に関係者(引率者)に情報提供を行う。

